

恵那農林事務所農業普及課の普及活動報告 令和5年12月

恵那の農業・農村を支える人材育成

■クリ・東美濃栗振興協議会

クリ剪定のエキスパート育成に向け講習会を開催

中津川市、恵那市のクリ生産者で組織する東美濃栗振興協議会では、クリの剪定技術の水準に応じ4段階で認定を行う「栗剪定技術認定制度」を運用している。認定を受けようとする生産者等は、認定基準に応じ、筆記審査、園地審査、実技審査に合格する必要がある。

恵那農林事務所では、審査で全員合格できるようサポートしていくため、「栗剪定技術認定制度受験者講習会」を12月7日に中山間農業研究所中津川支所で開催した。

当日は、認定基準のヘルパー区分の受験者 2名、指導剪定士区分の受験者 1名が参加し、令和3～4年度にスマート農業実証プロジェクトで作成したVR剪定システムを活用し、仮想空間で剪定方法を理解し、支所内のほ場にてリアルな剪定を学んだ。

また、同プロジェクトで作成したeラーニングシステムで筆記審査の演習問題を解くなどの体験をしてもらい、受験者に同システムを貸し出し、自宅学習を行うこととなった。

今回の講習会で学んだ内容の理解を深め、令和6年1月末から実施される筆記審査等に合格するよう受験者は意気込みを新たにした。



【講習会開催状況】



【VR剪定学習】



【ほ場でのリアルな剪定学習】

(園芸産地支援第2係)